

〔1〕 次の文を読んで、設問に答えなさい。(30点)

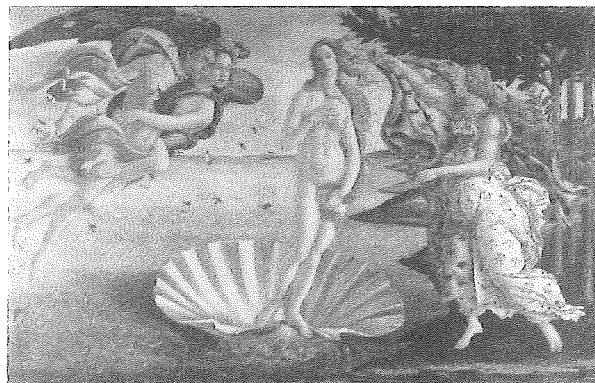
人類は、先史時代から現代にいたるまで、さまざまな文化や芸術のいとなみを積み重ねてきた。今に伝わる作品は、人々がどのように世界を認識し表象してきたか、その苦闘と成果を示す人類共通の遺産といえる。文化や芸術には、建築、文学、あるいは音楽などさまざまなジャンルがあるが、絵画の分野においても、先史時代の壁画に始まり、現代の抽象画にいたるまで、すぐれた作品が生み出されてきた。そのなかで、現代につながる技法や様式の形成にとってとくに重要なものは、近世ヨーロッパに始まる絵画の展開である。その展開は、各時期における政治や社会とも深い結びつきを持っていた。

それではヨーロッパにおける絵画は、15世紀から20世紀にかけて、どのように展開したのか。各時期について、代表的な様式とその特徴、代表的な画家、政治もしくは社会的背景に言及しつつ、550字以内で説明しなさい。

説明にあたっては、下に掲げた2点の絵画についても適切に言及するとともに、以下のすべてのキーワードを必ず1回は用い、用いたキーワードの下に波線を引くこと。なお、キーワード中の立体派は、キュビズムとも呼ばれる。

【キーワード】

バロック美術      立体派      ドラクロワ      ワトー      印象派  
絶対王政      メディチ家



- 〔2〕 ユダヤ人は、日本の世界史教科書では断片的にしか言及されないが、著名な歴史事象のなかには、実際にはユダヤ人に関わりのあるものが数多く存在した。このことに関する次の《資料1》～《資料4》を参照して、問1～5に答えなさい。(40点)

《資料1》 タキトゥス『同時代史』(105年頃)

(出典：國原吉之助訳『同時代史』筑摩書房，1996年)

東方諸国がアッシリア<sup>(注1)</sup>人やメディア人やペルシア人に支配されていた間、ユダエア<sup>(注2)</sup>人は隷属国の中で最も軽蔑されていた。マケドニア人が、この<sup>(a)</sup>辺りで最も勢力を誇っていた頃、アンティオコス王<sup>(注3)</sup>は、ユダエア人からこの迷信を追放し、風の宗教を導入しようとしたが、パルティア人との戦争に妨げられ、反抗心の強いこの民族を改善できなかった。

(注1) アッシリアを指す。

(注2) ラテン語表現によるユダヤ。

(注3) セレウコス朝シリアの王。在位は紀元前175年～紀元前164年。

《資料2》 ウィリアム＝シェークスピア『ヴェニス商人』(1597年頃)

(出典：福田恆存訳『ヴェニス商人』新潮文庫，1967年)

「アントーニオーさん、今日までいったい何度になりますかな、あんたは取引所でこのシャイロックの顔さえ見ると、きっと大声で毒づいてきなされた、おれの金がどうの、利子がこうのとな。それをおれはいつも肩をすぼめてやりすごし、じっと我慢しとおしてきたものさ。堪忍袋<sup>かんじんぶくろ</sup>はおれたち仲間の鑑札みたいなものですからな。あんたは言ったね、おれのことを、やれ、邪教徒の、やれ、人噛み犬<sup>ひとか</sup>のと。そしてこのユダヤ人の着物に唾<sup>つば</sup>を吐きかけなされた」

《資料3》 ジャン-ポール=サルトル『ユダヤ人』(1946年)

(出典：安堂信也訳『ユダヤ人』岩波新書，1956年)

十九世紀を血で塗ったポーランドの反乱中，ワルシャワのユダヤ人達は，(中略)反乱に加わらなかったお蔭で，抑圧され崩壊した国において，自分達の商売を維持するばかりか，かえってその数をふやすことさえ出来たという。それが，正確な事実かどうか，わたしは知らない。たしかなのは，多くのポーランド人が，そう信じており，この「歴史的与件」が，ユダヤ人に対する憎悪を，ポーランド人に植えつけるのに，なかなか役立っているということである。

《資料4》 ユダヤの新年祝いのカード『来年はアメリカで！』(1901年頃)



問 1. 《資料 1》に関する次の設問(1), (2)に答えなさい。

(1) 下線部(a)に関連して、紀元前 6 世紀にバビロンで捕囚とされていたこの民族を解放したキュロス 2 世が打ち立てた王朝は何か。その名称を答えなさい。

(2) 下線部(b)に記された状況は、当時のオリエントで生まれた文化傾向とも関係している。空欄 

X
---

 に入る語句として最も相応しいものを、次の①～⑤のなかから 1 つ選び、その番号を答えなさい。

- ① ローマ            ② シュメール            ③ ギリシア  
④ ゲルマン            ⑤ スキタイ

問 2. 《資料 2》は、主要な登場人物の一人、商人シャイロックのセリフの抜粋である。中世から近世にかけてヨーロッパで土地所有を禁じられ、農業に従事できなかったユダヤ人は、もっぱら都市に居住し、通訳や医師などの専門職のほか、商取引、金融業に従事することとなった。戯曲の舞台を含む中世北イタリアの諸都市において、商業はどのように展開したか。次の説明文①～④のなかから誤っているものを 1 つ選び、その番号を答えなさい。

- ① アレクサンドリアなどの地中海東部沿岸地域から絹織物が輸入された。  
② コンスタンティノーブルの交易から排除された都市商人らは、第 4 回十字軍に対しビザンツ帝都の占領を要求した。  
③ 14 世紀に世界初のコーヒーハウスが開かれ、大流行を博した。  
④ この地域出身の商人マルコ=ポーロは陸路で元の大都に到達し、皇帝フビライに仕えた。

問 3. 《資料 3》の下線部の内容は、18 世紀末にこの国が周辺大国によって分割された際の出来事について述べている。アメリカでの戦争に参加した後、下線部の国で義勇軍を率いて抵抗した人物は誰か。その名前を答えなさい。

問 4. 以下の文章は、《資料4》について、ヨーロッパからのユダヤ移民の動向をふまえながら説明したものである。空欄  ～  に当てはまる語句を答えなさい。

アメリカ合衆国のユダヤ人人口は1830年代に急増し始めた。その大部分はバイエルン地方やボヘミア、ハンガリーなどから来た行商人であった。産業の勃興期にあったアメリカにおいて、彼らは商売の経験を活かし、国中を行商して成功を収めた。同時期、西部出身の  大統領の下で推進された西部開拓でもユダヤ商人は活躍し、1848年にメキシコから獲得した  地方では探鉱者相手に商売を手掛けた。

19世紀後半、 帝国では、ユダヤ人は異質な民族であるという考え方が強まり、反ユダヤ主義が広まった。1881年、 皇帝がナロードニキによって暗殺されたことをきっかけに、ユダヤ人に対する組織的な虐殺を意味する  が発生すると、貧困と政情不安に加えて反ユダヤ主義への恐怖が、アメリカへの大量移住を促した。

《資料4》において絵葉書右側の  帝国の紋章の下に描かれているのは、伝統的な衣装を着た貧しいユダヤ人で、ヨーロッパの海岸に並び、海の向こうを見つめている。そして、アメリカの鷲の下で彼らを待っているのは、アメリカ化した豊かなユダヤ人である。現実社会では、アメリカに同化し、ようやく安定した生活を始めた一部のユダヤ人にとって、伝統的な生活習慣に固執し、民族的団結心を強固に持ったユダヤ人は異質な存在であった。

こうした問題を背景に、パレスチナ地方にユダヤ人国家をつくるというシオニズムの理念は、伝統的価値を重視するユダヤ人にとって魅力的であり続けた。第一次世界大戦のさなか、ユダヤ人シオニストはイギリス政府に働きかけ、シオニズムに対する支持を明言した  宣言を引き出した。

問 5. 《資料3》は、ナチスから解放された国の哲学者であった著者が、反ユダヤ主義のもつ根本的問題について論じたエッセイの抜粋である。

(1) この著者が積極的に支持したことで知られる、第二次世界大戦後のアルジェリアにおける独立運動の担い手となった組織は何か。その名称を答えなさい。

(2) 第二次世界大戦中の欧州で反ユダヤ主義が高まったことが、第一次パレスチナ戦争（第一次中東戦争）の遠因となった。第二次世界大戦終了から第一次パレスチナ戦争までの経緯について、以下の語句をすべて用いて130字以内で説明しなさい。

国際連合      1948年      パレスチナ難民

(3) この著者はマルクス主義の論客でもあったが、第二次世界大戦後のソ連による中・東欧諸国への外交政策に対しては批判的な立場を貫いた。このことに関連して、1956年のスターリン批判をきっかけに起こった民主化運動の顛末<sup>てんまつ</sup>について、以下の語句をすべて用いて170字以内で説明しなさい。

ポズナニ      ゴムウカ      ハンガリー      ワルシャワ条約機構

〔3〕 人類の歴史は戦争の歴史でもあり、残念ながらそれは今も続いている。戦争が残した記憶、意識、感情は、後世の人々にさまざまな影響をおよぼすと同時に、人々は過去をふりかえって、戦争の新たな解釈や社会のなかでの位置づけを生み出してきた。現在私たちが認識し、さまざまな名称で呼んでいる過去の戦争とは、純然たる事実そのものというだけではなく、記憶と解釈の表象でもある。以上のことをふまえ、次の問1～7に答えなさい。(30点)

問 1. 紀元前3世紀から紀元前2世紀にかけて、ローマとカルタゴの間では、地中海の覇権をめぐり、いわゆるポエニ戦争が3次にわたっておこなわれた。

(1) 上記の戦争のうち、第2次戦役においてイタリア半島に進軍し、ローマを一時危機におとしいれたカルタゴの軍人は誰か。その名前を答えなさい。

(2) 上記の軍人の名前をニックネームとする主人公が登場するTVドラマが1980年代のアメリカで放映された。この主人公は、1960・70年代にアメリカが本格的に介入し、失敗に終わったインドシナ半島での戦争に従軍した元将校という設定であったが、戦中・戦後のアメリカでは帰還軍人の社会復帰の困難が問題になっていた。この戦争の名称を答えなさい。

問 2. 後漢末期の黄巾の乱後、中国各地に軍事集団が割拠するなかから3つの王朝が並び立つ状況が生まれ、たがいに抗争を繰り広げた。

(1) 上記の3つの王朝のうち、四川地方を中心に中国西南部を勢力圏とする王朝を建てたのは誰か。その名前を答えなさい。

(2) 後世、この3つの王朝の抗争史はさまざまな形で物語化されたが、このうち元末明初に成立して多くの読者を獲得した小説作品は何か。その名称を答えなさい。

問 3. 中国の両宋(北宋, 南宋)の歴史は, 強大な軍事力をもつ異民族との緊張関係のなかで展開した。11世紀初めには北方の「失地回復」をはたせぬまま契丹(遼)と和議を結んで多額の歳幣(毎年の贈り物)を提供することになり, 1126～27年には女真人が建国した金の侵攻によって北宋の国都が陥落し, 華北の地を占領されるにいたった。

(1) 北宋の国都が陥落した上記の事変を何と呼ぶか。その名称を答えなさい。

(2) 宋が異民族に圧迫されてきた状況は, 南宋期に生まれたある思想において華夷の別が強調された背景の1つともされる。この思想を大成した人物として適切なものを, 次の①～⑤のなかから1つ選び, その番号を答えなさい。

- ① 王安石      ② 洪秀全      ③ 朱熹  
④ 王陽明      ⑤ 司馬光

問 4. 1402年, アンカラの戦いでオスマン帝国のスルタン  を破った  は, 周辺諸地域に対して繰り返し征服戦争をおこなった事績で知られる。後世, ペルシア語圏を中心に英雄として伝承されてきたが, 20世紀にその故都の地を統治したソ連では, 一転して破壊者として否定的に評価された。その後, 20世紀末にソ連が解体し, ウズベキスタン共和国が誕生すると, ウズベク人の象徴として復権を果たした。空欄  および  に入る人名を, それぞれ答えなさい。



問 5. 歴史上の戦争に対する呼称は、後世の学者による意義解釈を通じても生成される。1524年から25年にかけてルターの宗教改革を支持するドイツ農民が起こした大規模反乱は、革命の主体として農民に注目した思想家エンゲルスによって「ドイツ農民戦争」として論じられた。一方、1894年に朝鮮で勃発した農民反乱は、かつてはこれを主導した宗教集団の反乱として呼ばれていたが、その後エンゲルスの用語を取り入れた  農民戦争という呼称が普及し、その歴史的性格をめぐる議論にも彼の「農民戦争」の枠組みが一定の影響をおよぼしてきた。

- (1) 下線部(a)の反乱を主導した人物は誰か。その名前を答えなさい。
- (2) 下線部(b)の人物が執筆に関係した著作物を、次の①～④のなかから1つ選び、その番号を答えなさい。
  - ① 『共産党宣言』
  - ② 『種の起源』
  - ③ 『社会契約論』
  - ④ 『諸国民の富』
- (3) 下線部(c)の集団が信奉した宗教は何か。その名称を答えなさい。
- (4) 空欄  には、その出来事が起こった年にちなんだ語句が入る。その語句を答えなさい。

問 6. 対外戦争は、異なる文化圏の人間どうしが濃密に接触する場ともなるため、文化伝播の契機として記憶されるケースもある。たとえば、751年に中央アジアのタラス河畔でおこなわれた戦いは、その捕虜を通じて中国の製紙法がユーラシアの西方に伝わった契機ともされてきた。この戦いの当事国となった2つの王朝は何か。それぞれの名称を答えなさい。

問 7. 21 世紀のフィリピンのドゥテルテ政権は、しばしばアメリカに対して強硬姿勢をみせ、それが国内で一定の支持を得た。その背景として、1898 年に起こった戦争によってフィリピンがある国の植民地からアメリカの植民地になって以来の反米感情を指摘する見解もある。

(1) 上記の戦争とは何か。その名称を答えなさい。

(2) 上記の戦争は、当初アメリカが、フィリピンとは別の植民地の独立を支援するという名目で引き起こし、戦後はその地を自らの保護国とした。このフィリピンとは別の植民地とはどこか。その名称を答えなさい。